

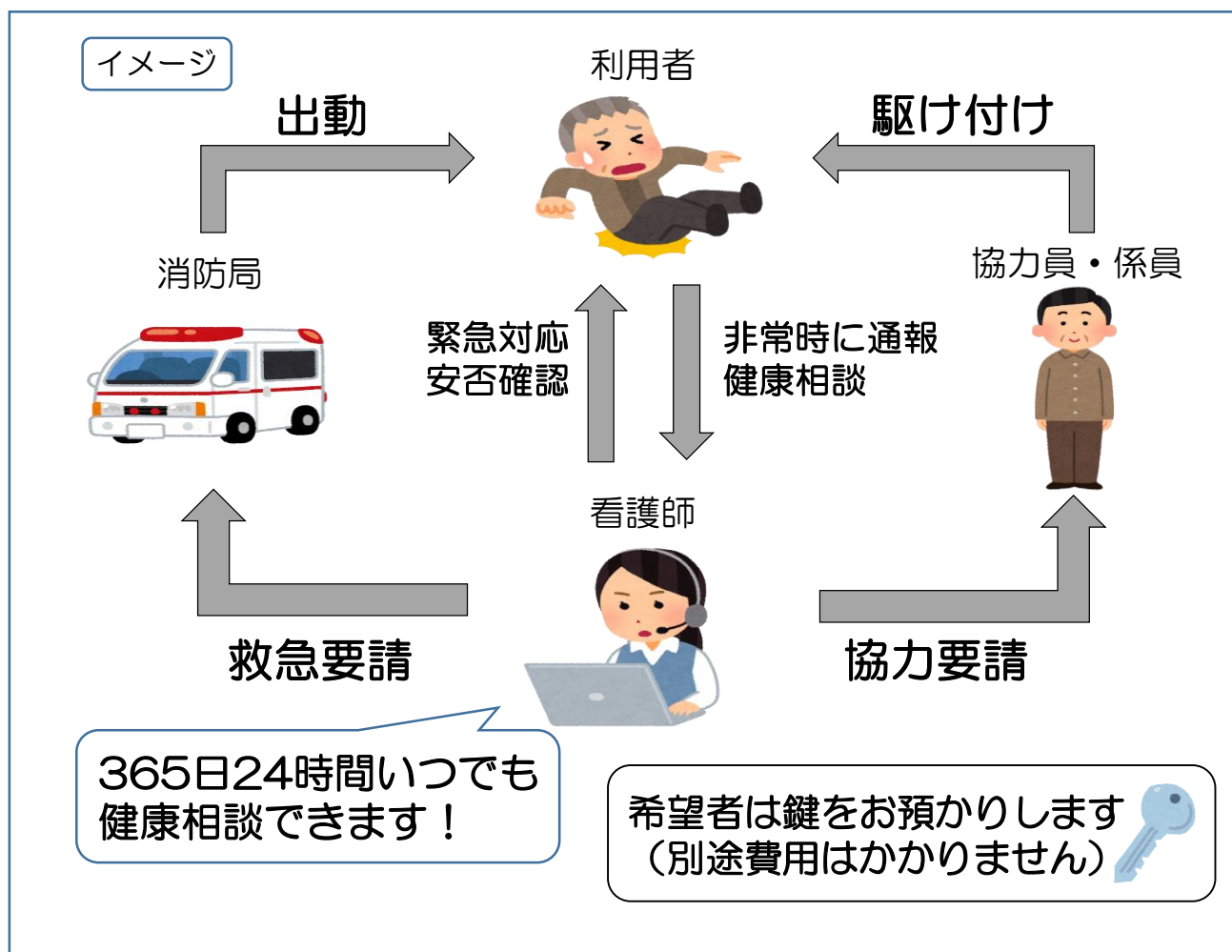
安心コールの利用にあたって

安心コールって何？

体調不良時に緊急ボタンを押すと、コールセンターにつながります。コールセンターには看護師等の専門職が24時間待機しており、状況に応じて協力員への駆け付け要請や、姫路市消防局への救急要請をすることで速やかな救護を行います。また、希望者はセコム(株)による鍵の預かりも実施しており、より迅速な救助につなぐことができます。

体調等の不安があるときには相談ボタンを押して専門職へ健康相談ができる他、月に1回コールセンターからお元気コール（体調等の確認）がかかってきます。お元気コールに出ることができない場合に、協力員へ駆け付け要請をすることはありません。

なお、コールセンターの運営や設置作業等は、大阪ガスセキュリティサービス(株)に業務委託しています。



安心コールには、「固定型」と「携帯型」の2種類があります。
 自宅の電話回線の状況によって、利用できる装置が異なります。

	固定型	携帯型
概要	固定電話回線を利用して設置する、持ち運びのできない装置です。家の中で首から下げられる緊急通報用ペンダント（通話はできません）もご利用いただけます。 ※ペンダントを外出時に持ち出すことはできません。	キッズフォンを利用した、固定電話回線のいない持ち運びできる装置です。 ※通常の通話等の機能はありません（コールセンターとの通話のみ可能） ※市から装置を貸し出すもので、個人所有の携帯電話では利用できません。 ※外出時に持ち出すことはできません。家の中でのみ利用可能です。
利用条件 （①～③全てを 満たす必要有）	① 市内に居住する、おおむね65歳以上のひとり暮らし高齢者 または同居人がねたきり等により緊急時の対応が困難である高齢者	
	② 協力員を2名（同一世帯は不可）確保できる方 ※鍵預かりを利用される場合は1名のみで可 ※協力員とは、コールセンターからの連絡を受けて自宅を訪問して安否確認等に協力いただける方です。概ね5分以内に駆けつけることができる方に依頼してください。	
	③ 自宅に固定電話がある方 （原則、NTTアナログ回線）	自宅に固定電話回線がない方または固定型が利用できない電話回線を契約している方 （例：NTTdocomo homeでんわ、KDDIホームプラス、ソフトバンクおうちのでんわ、共同電話等）
設置費等	市町村民税が課税されている世帯は、設置時または初期設定時に8,800円の負担が必要です。対象者へは高齢者支援課から通知の上、納付書等を送付します。	
利用料金	なし	市民税が課税されている世帯は、毎月1,000円の負担が必要です。対象者へは高齢者支援課から通知します。利用料金は、口座振替により毎月引き落としされます。

申請の流れは？

①申請書の作成

（申請者本人及び、協力員の署名、民生委員・児童委員の署名・押印）

②申請書の提出

（高齢者支援課、家島事務所、各保健福祉サービスセンター）

③設置作業の日程調整

（大阪ガスセキュリティサービス㈱から連絡が入ります。）

④自宅内への安心コールの設置、機器の利用方法の案内

冷蔵庫内へ情報キット（申請書の一部の写し）の設置

⑤利用開始

お問い合わせ先

〒670-8501 姫路市安田四丁目1番地

姫路市高齢者支援課 TEL：079-221-2306・2317

※安心コールが不要になった場合は、速やかに高齢者支援課まで連絡をお願いします。